

## 第82回教育課程小委員会議事録

### 1 日時・場所

2021年7月18日(日) 10:00-12:05 ZOOM会議

### 2 参加者

矢島、根本、畠山、宮嶋、南島、丹羽、藤原、田口、富樫、岩田、飯田和也、(地理)井田  
(オブザーバー)阿部、林、木村

### 3 前回議事録の確認

提案通りに承認された

### 4 中教審関連・理数系学会・学術会議等の情勢報告

- ・3/30に理数系学会教育問題連絡会がオンラインで開催され、規約および申し合わせ事項について協議が行われ、同意を得た内容で令和3年4月1日から適用することになったことが報告された。
- ・学術会議地球惑星科学委員会地球惑星科学人材育成分科会初等・中等教育検討小委員会の第25期・第1回会合がオンラインにて開催され、第25期役員と活動方針が決定されたことが報告された。
- ・中教審『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)』と教育再生会議「ポストコロナ期における新たな学びの在り方について(第十二次提言)6/3」が公表されたことが報告された。

### 4 教育検討委員会関連の報告事項

- ・今年度のJpGUが主催する教員免許状更新講習の開設状況について、6講座で32人の申込みがあったことが報告された。
- ・今後設置予定の防災教育小委員会について、7/14に第1回目の会合があり、役割分担等を決定したことが報告された。なお、本小委員会からは田口委員、川村委員が参加している。

### 5 協議

#### (1) 2021連合大会セッションの報告について

教育課程小委員会の委員が関係したU-14、O-04、G-03に関し、参加人数及び議論の様子について、どのセッションもかなり盛況であったことが報告された。

#### (2) 次期セッション提案について

新学習指導要領について、中学校「理科」、「社会科」の教科書が実際に使われ始め、高校「地学基礎」も見本本が手に入る状況になったことから、これら新学習指導要領での教科書の用語の問題について検討するセッションを提案することを了承した。

コンビーナ団候補として、根本・林・岩田・富樫・飯田・宮嶋の各委員が担当し、地理系からは秋本委員に打診することを確認した。

#### (3) 新学習指導要領での高校地学に関するJpGUとしての支援策について

昨年度の活動方針(地学実習帳配布(公開)、オンライン情報交換会、対面での情報交換会、地方情報交換会への小委員会委員の派遣)について、今年度も継続して行うことを確認した。

具体的な施策の一つとして各県教育センター研修への講師派遣について議論を行い、次の観点から具体的にどのように行うか継続して検討することを確認した。なお、地理系では同様の取組を既に行っており、参考になる部分が多いことが明らかになった。

- ・各都道府県教育委員会の地学研修の実態の把握及び担当指導主事への連絡の方法
- ・学術会議との連携をどのように有効に活用するか

#### (4) 小中学校の教科書・地学分野(実施中の現行学習指導要領)の内容分析について

地学のいくつかの分野で教科書の記述に問題があることが報告された。まずは、各学会が関連する分野について予察的に調査を行うことを確認した。なお、教科書の入手については、別途検討することとした。

#### (5) JpGUフェロー推薦に関して

地学教育の発展に貢献のあった方への顕彰制度として、フェローは個人提案であること、教育検討委員会独自の顕彰制度を考えることも一案であることを確認し、継続して検討することを了承した。

#### 6 次回小委員会

小中学校の教科書検討の結果を持ち寄るべく、9月中下旬を目途に日程を調整することを確認した。